

明石市保健福祉施設協会主催

第8回 介護の日 記念式典

& 優良介護職員表彰

・・・未然に防ぐ 事故防止対策を 高く評価・・・

理事長 横山 光昭



11月12日 明石医師会館で 第8回 明石市保健福祉施設協会主催の「介護の日」記念式典が開催されました。開会に先立ち 横山 光昭 副会長より 11月11日を「いい日いい日（介護の日）」、11月30日は「いい見知り」「いい看取られ（人生会議）」の日と謂われる設立説明があり、その後 優良介護職員表彰において 北野 絵美ケアワーカーが受賞者として 小松 達也会長より表彰されました。長年、施設サービス課で虚弱要援護高齢者に 心のこもった介護&認知症研修取得に伴う職員への伝達講習会を行ったことが評価されました。

記念式典後、(株)安全な介護 代表取締役 山田滋氏による『15の事例に学ぶ事故の再発防止策』という演題で記念講演会が行われ、50名の聴講者が集まりました。実際に介護入所施設でのリスク（誤嚥・転倒・誤食・誤薬・洗剤等の異物摂取、入浴介助で火傷・死傷事故）等のヒューマンエラーの実例15を挙げて訴訟判例を元に、原因と対策を考える非常に有意義な講演内容であった。介護現場の職員に最適で具体的な事例研修となり、施設に持ち帰り伝達講習を行い事故防止に努めて貰いたいものです。

優良職員表彰 & 記念講演会に出席して

施設サービス課 北野 絵美

優良介護職員の授賞式があり、施設を代表して表彰して頂きました。あさぎりむつみ荘に長く勤める事ができたのは、他の職員に助けてもらいながら 楽しく仕事をする事が出来たからだと思っています。これからも利用者や職員の方々に感謝の気持ちを持って、介護に携わりながら少しでも長く勤める事が出来ればと思っています。

